



議会だより

どっちが高く積めるかな？

～7月2日 児童センターまつり～



6月の定例会

- 新体制でスタート…………… 2P
- 定例会で決まったこと…………… 4P
- 9人が町の課題を問う…………… 8P

富士川町議会

検索

山梨県富士川町議会



スタートしました!

町民の皆さま
とともに



議長 堀内春美



副議長 青柳光仁

議長あいさつ

富士川町議会8代議長の要職を賜り、その重責に身の引き締まる思いでございます。前町政の不祥事により失墜した町を、いかに信頼される町・議会に再生させるかが、今やるべき最大の事であると考えております。

町の皆さまの町政および議会への信頼回復に向け町当局と議会が協力し合いその中で二元代表制を守り、物事を遂行していく事が良い町になり、町政が正常に機能していくと確信しています。議員一丸となり議会の果たすべき役割を全うしていく所存でございます。また、町の皆さまが町政へ参加しているという自覚を持っていただくために町の皆さまの声を広く聞き、町の皆さまに開かれた議会を目指します。そのために、近年開催されていなかった議会懇談会を各地区で開催する予定です。開催日時が決定しましたらお知らせいたしますので、一人でも多くの皆さまに参加していただき意見を出し合い、みんなで良い町にしていきましょう。

皆さま方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会運営委員会

議会運営委員会は、議会の果たすべき役割を十分に発揮できるよう、議会運営全般にわたり協議し調整していくこと、議長の諮問に対して提言または助言することが役割です。

これまでの議会を反省する中で、制定された議会基本条例「町民に開かれた議会」「町民と共に歩む議会」を一步ずつ前に進め町民皆さまの期待に応え、信頼される議会であるように、町民のための議会を目指していきます。



◆委員長

齊藤 欽也

◆副委員長

秋山 仁

◆委員

鮫田 洋平

青柳 光仁

小林有紀子

望月 眞



ひとづくり常任委員会

富士川町教育の 充実と町民生活の向上を！

「ひとづくり常任委員会」では、町の教育施策や町民の福祉厚生施策等を調査研究・審議します。また、担当課が提出する予算・決算についても審議します。

6名のメンバーが知恵と力を出し合い、本町の保育や学校教育、社会教育の一層の充実と、安心安全な町民生活、福祉厚生の向上の実現に貢献していきます。町民の声を聴く一般会議の開催も検討していきます。

所管

政策秘書課、財務課、町民生活課、福祉保健課、子育て支援課、教育委員会、監査委員、公平委員会、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会



◆委員	◆副委員長	◆委員長
井上 光三	宇田川 朱恵	望月 眞
小林 有紀子		
深澤 一幸		
依田 誠司		



まちづくり常任委員会

まちづくり常任委員会では、当局の8課の調査と審査を行います。調査とは、調査事項の実態を把握、分析し検討して問題点をとらえ改善し、どのような措置を講ずればよいか。また、審査は議会の予備的審査機関として行うこととなります。

議案、請願の内容をよく検討し可決すべきか修正可決、否決のいずれがよいか結論を出すことです。必要があるときには議会の閉会中も継続して調査を行います。

よいまちづくり、住んでみたいまちづくりのために、委員一丸となり、委員会活動に取り組みます。

所管

管財課、税務課、防災交通課、産業振興課、土木整備課、都市整備課、上下水道課、会計課、農業委員会

◆委員	◆副委員長	◆委員長
齊藤 洋平	青柳 光仁	秋山 仁
小田 欽也		
神田 雅也		

6月定例会 で決まったこと

令和4年第2回定例会を6月10日から17日までの8日間の会期で開催し、報告案5件、承認案8件、条例改正案4件、補正予算案4件、公の施設の指定管理者の指定案1件、契約締結案1件、人事案件を全会一致で承認・可決した。

また、3つの特別委員会の設置について、議員発委において議決した。

町民の生活支援と地域経済活性化に!! スマイル商品券(1万円分)を全町民に配布へ!!

- 一般会計補正予算 2億9470万円
- 補正後の予算総額 102億9329万円

おもな一般会計補正予算

● コミュニティ助成事業	460万円
● 保育士等処遇改善特例事業	114万円
● ふたり親低所得子育て世帯生活支援特別給付金事業	700万円
● 猫不妊・去勢手術費補助事業	185万円
● 農林業体験宿泊交流施設指定管理料	162万円
● ふじかわスマイル商品券事業	1億5467万円
● 鯉沢小学校空調設備設置工事	220万円
● 旧合併特例事業債等繰上償還	6351万円



生活支援と地域の活性化に



猫の不妊・去勢手術に補助

条例改正4議案・指定案1議案・契約締結案1議案を可決した。

条例改正

- **国民健康保険税条例の一部改正**
国民健康保険法施行令の一部改正に伴う、国民健康保険税の課税限度額を引き上げるための改正。
- **国民健康保険税条例の一部改正**
新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減額または免除期間の延長に伴う改正。
- **介護保険条例の一部改正**
新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した被保険者等に係る介護保険料の減額または免除期間の延長に伴う改正。
- **農林業体験宿泊交流施設条例の一部改正**
施設の名称を「平林たはたの宿」とする改正。

指定管理者の指定

- ・管理を行わせる公の施設の名称
富士川町農林業体験宿泊交流施設
- ・指定管理者となる団体の名称
平林活性化組合 組合長 中込廣男
- ・指定の期間
令和4年7月1日から令和6年3月31日まで



契約締結

- **防災行政無線屋外拡声子局280MHz転換及び配信局移設工事請負契約の締結**
 - ・契約金額 1億5620万円
 - ・契約の相手 株式会社 関電工 山梨支店

質疑

主な質疑を掲載

ポイントチェック

報告

◎ 株式会社富士川（道の駅）の経営状況

問 出荷者との販売方法に関する協定書は

答 締結した方は協定書に賛同していると考ええる。

補正予算

◎ 一般会計

問 猫の不妊去勢手術費補助制度は

答 不妊手術135万円去勢手術



道の駅富士川

術50万円。飼い主のいない猫の申請は、地域での場合は、代表者が申請。保護ができない場合は、ボランティア団体に委託も可能。町内在住のみ。

問 農業委員会の備品購入費は

答 現地調査において、地図データを活用するためタブレット端末を4台購入する。

問 タウンセールスブックデータ更新料は

答 令和2年に作成したので、新町長の就任の挨拶文・道の駅の新たなバウムクーヘン店舗の紹介・農林業体験交流施設の紹介に伴う修正する経費。

問 タウンセールス電子デザイン業務の内容は

答 富士川町魅力発信アンバサダーに配布する、名刺のデザインの内容。

問 アンバサダーの事業内容は

答 アンバサダーを50人くらい委嘱する予定。富士川町の魅力を広く情報発信して頂く。

問 富士川町スマイル商品券事業の委託業務は

答 受付は産業振興課で窓口、換金の事務や伝票処理は委託。換金は回数を月2回にする。

特別委員会設置

議会改革特別委員会

- 委員長 齊藤 欽也
- 副委員長 秋山 仁
- 委員 全議員

●目的

議会の機能、役割の重要性を踏まえ、より透明で効率的かつ町民の意見が反映される議会を目指し、議会のあり方等についての改善、改革に関する調査研究。

官製談合防止に係る調査特別委員会

- 委員長 青柳 光仁
- 副委員長 小林 和良
- 委員 全議員

●目的

官製談合防止に係る調査研究。

中学校整備等検討特別委員会

- 委員長 望月 眞
- 副委員長 鮫田 洋平
- 委員 全議員

●目的

町立中学校の教育環境の充実および整備についての調査研究。



人事 (敬称略)

●人権擁護委員

- 再任 平岩 紀子 (菴米区)
- 新任 佐藤 洋子 (長澤区)

●教育委員会委員

- 再任 中村 高志 (青柳町区)
- 新任 保坂 文彦 (中部区)

●農業委員会委員

- 新任 志村 勝幸 (最勝寺区)
- 再任 功刀 千秋 (天神中條区)
- 新任 杉田 洋一 (大久保区)
- 再任 秋山 三千夫 (菴米区)
- 新任 深澤 喜美彦 (小林区)
- 新任 折居 司郎 (長澤区)
- 新任 井上 明 (大柵区)
- 新任 大木 誠二 (青柳町区)
- 新任 堀内 敬明 (平林区)
- 新任 山上 豊 (穂積区)

- 再任 伴野 幸久 (鯉沢中区)
- 新任 深澤 明雄 (五開区)
- 再任 川口 孝治 (天神中條区)
- 新任 形見 俊二郎 (菴米区)

●鹿島財産区管理会委員

- 再任 保坂 重機 (中部区)
- 再任 保坂 順一 (中部区)
- 再任 齋藤 武雄 (中部区)
- 再任 保坂 治 (中部区)
- 再任 保坂 文彦 (中部区)
- 再任 齋藤 正輝 (中部区)
- 再任 小林 孝幸 (中部区)

●カラマツオ外三十山恩賜林保護財産区管理会委員

- 再任 笠井 修 (五開区)
- 再任 深澤 一仁 (五開区)

第2回臨時会

改選後の議会構成が決定!

改選後初となる臨時議会を4月25日に開催し、議長、副議長の選挙を始め議会構成を決定した。

当局からは、名誉町民である故・石川洋司氏の生前のご功績に対し弔意を表すため、町と石川家による合同葬儀に関する予算の専決処分承認案件が提出され、全会一致で承認した。

専決処分承認案

● 名誉町民合同葬儀に関する費用 …… 215万円

監査委員・一部事務組合議会議員

● 監査委員（議会選出）

鮫田 洋平

● 峡南広域行政組合議会

井上 光三

小林 有紀子

望月 眞

● 三郡衛生組合議会

青柳 光仁

深澤 一幸

依田 誠司

神田 雅也

● 中巨摩地区広域事務組合議会

齊藤 欽也

宇田川 朱恵

● 山梨県後期高齢者医療広域連合議会

小林 和良

● 峡南医療センター企業団議会

井上 光三

鮫田 洋平

青柳 光仁

小林 有紀子

秋山 仁

● 山梨西部広域環境組合議会

鮫田 洋平



中巨摩地区広域事務組合



峡南医療センター企業団



鮫田 洋平 議員

問 大柳川溪流公園に
指定管理を

答 令和5年4月に
導入

問 キャンプ場について令和3年12月議会で、指定管理導入について検討するとの答弁であったが検討結果は。
土木整備課長 管理運営に必要となる利用料などを明記した条例改正などを行い指定管理者の公募を行う。

問 「ゆるキャン△」の影響もあり大変混雑している。指定管理による管理運営を早急に行う必要があるが。
土木整備課長 本年9月定例会で条例改正を上程し、選定委員会の設置、ホームページや広報誌による応募要領などの周知、候補者選定などの諸手続きを行い、明年3月定例会において指定管理者を決定し、4月から指定管理者による管理運営を行えるよう目指す。

公園の整備などについて

問 庁舎東別館、東別館分館の解体後の敷地に公園の設置

ができないか。
管財課長 令和6年度に解体予定とし、利用者が増加する新庁舎の駐車場として整備をする。

問 町内の各公園を紹介した仮称「すくすく遊々公園マップ」を作成する考えは。
都市整備課長 町内に公園は38箇所ある。子育て世代向けに母子健康手帳アプリ「ふじすくアプリ」があり、このアプリの活用とあわせて、マップの作成を検討する。

問 スケートボード、BMXパークの新設を提案するが。
都市整備課長 競技人口の増加が見込まれることから、利用できる場所の提供について、既存の公園や現在整備中の公園も含め検討する。

総合計画について

問 第二次総合計画を望月町長の政策を入れた計画に見直す必要があるが考えは。

町長 進ちよく状況の結果を基に、私が掲げる公約との整合性を図りながら、必要な見直しを行う。

道の駅富士川へのアクセスについて

問 一時退出(賢い料金)は、株式会社富士川では毎年ネクスコ中日本や国交省へ要望し

ているが、町としても要望する考えは。
産業振興課長 社会実験中である賢い料金が、本格実施された場合には、道の駅富士川を指定していただけるように引き続き国やネクスコ中日本に要望をしていく。
なお、国交省の新規事業で、道の駅北側に駐車スペース増設や連絡橋の整備を行う。



利用者が増加する大柳川溪流公園キャンプ場



小林和良 議員

問 リニア工事における 残土処理は

答 保守基地と 変電所の造成に活用

問 富士川町のリニア工事における大量の掘削土の残土処理は。

土木整備課長 富士川町内で発生した残土は全て高下地区に建設を行う保守基地・変電所造成に活用する。また早川町の残土も一部運び入れる。

問 トンネル工事で掘削土の中に『自然由来の汚染物質』が検出されたか。

土木整備課長 J R 東海からは、情報提供等はない。現在着工したという事もあり土量的に出ていないと認識している。

問 残土処理方法について町のホームページに J R 東海の情報を検索できるような方法は可能か。

土木整備課長 保全計画は、J R 東海のものでないので可能かどうか協議する。

問 残土中に重金属汚染土が検出された場合の処理方法は。

土木整備課長 汚染土も保守

基地・変電所の造成工事に二重遮水シートなどで覆い封じ込めを行い使用する。また発生するものにより、J R 東海が責任を持って処理すると考えている。

問 残土中の汚染物質が検出された場合、町に公表されるか。

土木整備課長 J R 東海に確認は取れていないが公表は行うと考えている。

問 今後、残土が町外から持ち込まれる計画はあるか。

土木整備課長 現時点では早川町内のトンネル工事で掘削した発生土の一部を高下地区の保守基地・変電所の造成に使用することになっている。

問 町外から町内に搬入される残土について安全性はどの様に確保されるか。

土木整備課長 3千mを超え るものは県の盛り土条例で規制される。3千m未満のものについては必要であれば条例制定の検討を行う。

町の振り込み システムについて

問 富士川町の誤給付、誤支給を防止する対策は。

会計管理者 担当課での確認作業、決裁区分分け、複数で

のチェック、会計課での審査を行っている。

問 ミスが起きた時の対応手順書の必要性は。

会計管理者 ミスが起った後の対応マニュアル等の準備は今後検討したい。



工事が進む保守基地・変電所用地（高下地区）



小林有紀子 議員

問 地方創生臨時交付金の活用は

答 広く町民の生活費支援の施策に



材料費の高騰が懸念される学校給食

問 新型コロナウイルスの世界的拡大、ウクライナ危機による原油価格・物価高騰で学校給食費に影響が出ることが懸念される。そこで政府の「総合緊急対策」で新たに拡充された地方創生臨時交付金を活用し、保護者の負担軽減に活用する考えは。福祉保健課長 食材価格が高い場合は代替品等でやりくり

しているが、更に高騰した場合は他の施策との調整により財源が確保できれば給食材料費増額分として活用する。

問 生活困窮者等生活者の負担軽減に資する支援は。福祉保健課長 町民一人に1万円(児童扶養手当・特別児童扶養手当・就学援助費等受

給世帯に更に1万円)の商品券「ふじかわスマイル商品券」事業を補正予算に上程した。今後追加の交付金については、広く町民の生活費の支援につながるような施策として実施する。

所有者不明土地の利用について

男性介護者の孤立防止対策は

問 男性介護者の課題は。福祉保健課長 昨年度の男性からの相談件数は253件。包括支援センターや事業所とのつながりがなく、介護支援が行き届いていないことが課題である。

問 近年の激甚化・頻発化する自然災害に対応するため、所有者不明土地を公益性の高い施設(公園・社会福祉施設・防災備蓄倉庫など)の用途に使用する「地域福利増進事業」については。

政策秘書課長 土地の適正管理及び低未利用土地の利用促進に効果的と考える。

問 所有者不明土地等の利用に取り組むNPOや一般社団法人等を町長が推進法人として指定する考えは。

政策秘書課長 公共事業や民間土地取引に対して、土地利用の弊害になるような場合は推進法人の指定も検討する。

問 サポート体制は。福祉保健課長 「認知症ゆずカフェ」「ほっとゆずカフェ」「男達のゆずカフェ夜会」があり、コロナ禍で開催数が減ったが、今年度は開催を予定している。

問 女性用下着の購入時やトイレの付き添いなど、周囲に誤解や偏見を持たれて困るなどの悩みに答えるため、介護していることを周囲にさりげなく知ってもらう方法として「介護マーク」の活用は。

福祉保健課長 直接介護者のご意見を伺いながら、各方面の情報収集を行い、効果を検証し活用を検討して参りたい。



依田 誠司 議員

問 戸川等の 防災対策について

答 防災意識を高める 取組みを進める



川底が緑に覆われた、戸川と新利根川の合流地点

問 町の河川の大雨による避難対策は。

防災交通課長 避難情報は防災行政無線、防災ラジオ、LINE、CATV放送で発令している。ハザードマップ、マイタイムラインを全戸に配布。本年度は水防災に対する意識向上目的で、浸水想定区域となっている地区に想定浸水深の表示板を設置する予定。

問 青柳地区の一次避難場所は、ハザードマップを活かして地域単位で考えた方がいいのでは。

町長 普段の訓練、周知は大変必要なこと。色々な場面で議論を展開してほしい。常日頃から防災意識を高めていくような取組みをさらに町からも仕掛けていきたい。

問 防災ラジオの普及状況は。防災交通課長 現在の普及率は一割程度。地区によっては組の積立金一部補填や、区で全戸に購入した地区もある。新たに補助の制度を創設したので更に普及を図りたい。

問 全戸に貸与、または補助金をもっと多くできないか。

町長 全て町が負担すると、既に購入した人との不公平感が出るため、補助制度を利用して購入してもらいたい。引き続き防災ラジオの必要性、利便性をPRしていく。

企業誘致について

問 今までに企業誘致はどのようなにしてきたか。

産業振興課長 企業誘致候補地が農振農用地のために条件が合わず、マッチングできていない状況が続いている。対策として「産業立地事業助成金」「サテライトオフィス支援事業補助金」「空き工場・空き店舗バンク制度」などを整備している。

問 実際にした誘致活動は。産業振興課長 ホームページ、工業技術見本市等でPR。

問 デジタル田園都市国家構想についての考えは。

産業振興課長 他の自治体の活用事例を参考に、地元企業の育成、町の活性化に繋げたい。この交付金はサテライトオフィス等の整備や運営の対象になるので企業誘致にも活用できると考えている。

町民体育館の建設は

問 今後建設する予定は。

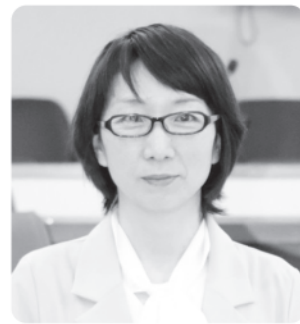
町長 中学校の統合についての方向性が示された後、改めて検討委員会を開催し、建設候補地や規模・機能・財政的負担など、検討する。

問 中学校統合はいつ決めるのか。

町長 10月頃までには結果を出す予定。

問 幼児の体力向上の取り組みは

答 今後も戸外遊び等を通し
取り組む



宇田川朱恵 議員



戸外で元気に遊ぶ子どもたち

問 コロナ禍もあり、令和3年度の児童を対象とした新体力テストの結果は、山梨県では全国平均よりも結果が低いことが指摘されている。富士川町の豊かな自然の中で、幼

児期から楽しく体を動かすことが大切であると考えられるが、町内保育所での取り組みは。 **子育て支援課長** 幼児期の基礎的な体力づくりの取り組み

として、町立保育所では体操縄跳び、マラソンや散歩などを通して体力向上を目指した保育をしている。

問 家庭の事情などで運動ができる子どもとできない子どもとの二極化が指摘されているが考えは。 **子育て支援課長** 保育所の開

所時間の朝7時半〜夜7時の中で十分対応できるように今後も取り組んでいきたい。

移住・定住促進について

問 子育て世代の移住希望者へのPR方法は。 **町長** 移住・定住支援策に加

え、子育て世代に特化した負担軽減策、ふるさと回帰支援センターや、これから設置する富士川町魅力発信アンバサダーなどを通じて町の魅力発信を行う。

問 やまなし暮らし支援センターのホームページからのリンクを移住者が1番欲しい情

報が開くよう変更する考えは。 **政策秘書課長** 富士川町の魅力を発信するために更新していきたい。

問 空き家バンクは低料金、住宅の再活用、放置空き家の解消と、利用価値が高いが、提供者が少ないと聞いている。その対策は。 **政策秘書課長** 利用希望者60

件に対し、空き家提供者6件という状態である。一年に1回固定資産税の納税通知書を送付する際に空き家バンク制度の利用を呼びかけている。

問 それだけでは、提供空き家が増えない現状である。移住コーディネート設置についての考えは。 **政策秘書課長** 提供空き家を増やすために移住コーディネーターの設置は一つの方法と考

えている。

問 移住後のアフターフォローの考えは。 **政策秘書課長** 政策秘書課が

相談窓口になる。



青柳光仁 議員

問 中部五開地区に NTT光回線を

答 引き続きNTTに 要望する

問 現状テレビ放送やインターネット利用にCATV回線でも特段の不足はないが、総務省では令和六年中に全国IP電話網化を目標としている。CATV光回線でもIP電話に対応できるか。

政策秘書課長 NTT光回線未整備地域においてもメタルIP電話として使えることを確認した。

問 IP電話になると全国一律8・5円だが、メタルIPの料金は。

政策秘書課長 基本料金は現状と同じで、通話料金は全国一律で税込み3分9・5円で、中部・五開地区へはNTTから通知されている。

問 町で敷設してNTTへ業務委託した場合、NTT側の条件は。

政策秘書課長 中部・五開地区で187件の加入が必要とし、令和2年10月の条件から変わっていない。

問 町は令和2年以降もNTTに敷設交渉は継続しているか。

政策秘書課長 継続交渉しており、今後もNTTへ条件緩和を働きかけていく。

問 旧五開小学校や中部小の利活用、移住定住促進や企業誘致にインターネット環境は必須の条件と考えるが見解は。

政策秘書課長 移住・定住および企業誘致の推進を行ううえで、インターネット環境は必須条件と考える。今後もNTTに対し要望活動を行う。

人口減少対策について

問 人口減少対策の一つに出生産育児一時金がある。

公的医療保険での一時金は現状42万円、東京都では出産費用が65万円と聞く。国に先行して町単独の一時金創設を提案するが、考えは。

子育て支援課長 出産費用は年々増加し、国でも一時金の額の設定を検討している。本町では出産祝い金も支給して

おり、国の動向を注視しながら検討する。

問 保育料について、町は他町に遜色のない手当てをしているが、保育料無償化の拡充を検討しているか。

子育て支援課長 少子化対策の一環として令和元年10月から国の基準と同様に無償化を

実施している。また多様なニーズに対応して、保育士の加配や、園児一人ひとりの個性をのばすきめ細かな保育の実施において、保護者負担金は大切な財源になっている。今後財源を確保する中で、3歳未満児の無償化拡充を検討する。



保育において大切な財源となっている保護者負担金

問 大法師公園 再開発計画の現状は

答 公募設置等計画を 認定した



齊藤 欽也 議員



新たな管理・運営に向け協議する大法師公園

問 大法師公園の再開発計画は、管理棟部分に温泉施設を作りグラウンド部分を芝生広場に、年中集客できる施設にしようとの計画が進められている、パークPFI方式による大法師公園の再開発計画は。

都市整備課長 平成29年に民間事業者による公園施設の公募設置管理制度(パークPFI)が新たに制定され、町では大法師公園にこの制度を導入した。1者の応募があり令和2年2月に公募設置予定者を選定し3月に公募設置計

画を認定した。計画の内容は、飲食を提供できる施設や、農業体験やイベントの開催できる施設などを、更に駐車場、園路、広場などの整備計画である。

問 公園施設利用者への周知は。

都市整備課長 この計画は認定計画提出者からの提案である。今後利用状況の調査や利用団体からの聴取を認定計画提出者に求めるとともに、町では生涯学習課と協議している。

問 令和2年4月に基本協定を締結するとなっていたが、コロナ禍で、中断している。基本協定の内容は。

町長 民間事業者が公募対象公園施設として飲食を提供できる施設などから生じる収益を、周辺の駐車場や園路等の整備費や維持管理費に充てるとされている。町の財政負担が軽減されるほか、民間事業者の視点や創意工夫を取り入れることで、大法師公園の魅

力向上が図られ、町の活性化につながる。

認定計画提出者が決まった段階で具体的な、大体のプレゼンは受けているが、具体的な費用負担などは、認定計画者から提出されて前に進んでいく。地元住民への広報は、全体のロードマップをしっかりと固めて議論を進めてからと

リニア側道計画 について

問 今後の対応は。

土木整備課長 土地所有者の協力により、側道に必要な用地31%を取得した。今年度から、本格的にJR東海が用地買収を行うので、町も側道用地の交渉に入る。

問 このまま進める必要は。

町長 財政負担を少なくし、利便性を突き詰めて整備していく。



望月 眞 議員

問 文化財保護継承の考えは

答 文化財を後世につないでいきたい

問 現存している指定文化財の現状について教育委員会の把握状況は。

生涯学習課長 本町には、54件の指定文化財がある。有形文化財については、き損状況の把握の意味を含め、調査時から3年後までの修繕計画の提出を、無形文化財については、活動状況の提出を毎年求めている。文化財防火デーに合わせ防火設備調査を行うなど、適切な保護保存のための状況把握に努めている。

問 文化財巡りで、案内板・説明板の不備を確認した。早急の改修が出来るか。

生涯学習課長 経年劣化等により修繕が必要のものがある。これまでも歴代五輪塔・十谷七面堂の看板を修繕してきた。今後も所有者の意向を聞き、計画的に修繕を実施していく。

問 仙洞田唄題目は継承が途切れている。継承再開を望む声も多い。教育委員会・文化財審議会も地域と連携して再開に取り組めないか。

生涯学習課長 従来通り、文化財保護継承活動については、地域や管理者の意向を確認し、全ての文化財管理者に公平な支援に努めていきたい。

問 継承再開が難しい十谷三番叟資料の保護・保存について、町の支援策は。

生涯学習課 文化財管理者である十谷組で保護継承活動を

行って頂きたい。町としては、今後も文化財保護事業補助金交付要綱に基づいて支援をしていきたい。

問 文化財の保護継承についての町長の所感は。

町長 文化財は、長い歴史の中で先人が培ってきた町の宝である。町の至る所に原石が



十谷の継承芸能「三番叟」の舞

後世につないでいきたい。文化財を活用して地域の活性化も図っていきたい。

身延町営バスの運行要請について

問 鰍沢営業所と西嶋間の中部地域に停留所設置を要請できないか。

防災交通課長 停留所が設置できれば、さらに4便の交通手段が確保でき地域住民の利便性の向上につながることから、設置の可否や条件などを身延町と協議していきたい。

問 身延高校通学25名全員が、第2便を利用している。役場付近までの路線延長を要請できないか。

防災交通課長 第2便・第7便が身延高校生の通学手段であることは承知している。当便は、鰍沢営業所が発着地であるが、路線延長がなされれば保護者の送迎負担が軽減されることから、路線延長についても要請していきたい。



秋山 仁 議員

問 町長の考える入札制度改革は

答 意識改革と高い倫理性を持つこと

問 第三者検証委員会の進捗よく状況は。

管財課長 2月10日に第1回目を開き、事件の事実関係の実態把握や、現状の入札制度を説明した。第2回目の3月17日は本件の裁判が始まり、報道による裁判の冒頭陳述があり、事実関係の再確認や、入札制度の課題や改善点について協議した。本年4月以降は4月6日、5月19日、6月9日と3回の委員会を開催し、再発防止に係る様々なご意見・ご提言をいただいた。

問 なぜ非公開にしたか。
管財課長 当初より設置条例の第6条で非公開にした。

問 事件の事実関係や制度の問題点は町民に説明すべきでは。
管財課長 現在答申書の取りまとめの作業に入っている。答申書が出てきた以後、町の対策方針を判断し公表する。

問 失われた政治への信頼を取り戻す透明性のある行政運

営改革の町民への説明は。
町長 すべての議論が終わったのち、公約のとおり公表する。

問 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律では、工事の発注の見通しに関する事項を公表しなければならぬとあるが。

管財課長 毎年度4月1日現在の発注見通しの情報を、山梨建設新聞や町のホームページに掲載している。管財課の窓口でも閲覧できる。

問 町長の考える入札制度改革は。

町長 競争を通じて、より良い仕事をした事業者が、適切な評価・優遇を受けられる制度とする。コストの削減だけでなく、入札の過程や業務に対する、正当な評価を含めた情報を公表すること。情報の透明化、公開が重要である。地元企業の受注拡大と育成も取り組む。早期に取り組む制度改革のポイントは入札に携わる人の、意識改革であり、

ヒューマンエラーをなくし、高い倫理性を持ち定期的な検証を行うこと。

問 指名選考会議が形骸化していたのか。

管財課長 第三者委員会の答申書の結果で検討する。

問 ルールの制定や変更を公開しては。

町長 適正な入札制度をしつかりと遂行する。

問 地元企業の育成も必要であるが町の考えは。

管財課長 4月以降、一般競争入札の適用を拡充し、年間入札1千万円以上の工事約3割が一般競争入札、残りの7割が指名競争入札としている。



再発防止に向けた入札制度改革を

議会だよりに皆さまの声を!

— 議会広報モニター8人を委嘱 —

委嘱期間は議会だより52号(令和5年3月議会)までとなります。

モニターの皆さまには読みやすくわかりやすい議会だよりになるよう、ご意見をいただきます。1年間よろしくお願いいたします。



大木真太郎 さん



赤池一也 さん



金丸秋人 さん



石井禎子 さん



保坂直樹 さん



笹本 幸 さん



平賀真由美 さん



野中治代 さん

富士川CATVによる議会の放映をご覧ください



定例会の議長あいさつ、町長所信表明および一般質問の様子は定例会開催月の下旬から富士川CATV(11ch)でご覧いただけます。

日程は、富士川CATV番組内の「富士川町からのお知らせ」および町のホームページの「富士川町からのお知らせ」をご覧ください。

なお、放映終了後に町のホームページにおいても視聴することができます。

スマートフォンは
こちらから▶



ホームページ掲載場所

富士川町
ホームページ(トップ)

↓
町政情報

↓
町議会

↓
一般質問(録画)

わが町の名所めぐり!!

町内のかくれた名所を散策してみませんか?

氷室神社の大杉



【県指定重要文化財】天然記念物

櫛形山の中腹にある氷室神社。天然記念物に指定されている美しいスギ林の中、575段の石段を登ると随神門、神楽殿、拝殿、本殿、白山神社などが現れ、御神木といわれる樹齢1200年の大杉に圧倒されます。その下には、静寂の中で小さな水車が回っています。目線を上に向ければ、スギの大木に無数の穴が。ムササビが顔を覗かせるかもしれませんよ。

氷室神社のクロベ

【町指定文化財】 天然記念物

クロベは（黒桧）は、ヒノキ科の常緑樹。イヌザワラ、オオサワラなどの俗名があります。

県内でも大木は数少ないそうです。



広報常任委員会

広報常任委員会の新体制がスタート。6人全員がフレッシュな顔ぶれとなりました。年4回発行する「議会だより」の作成において、議会の内容や活動などを、町民の皆さまにわかりやすくポイントを絞り、できるだけ身近に感じて頂けるような紙面づくりを心がけてまいります。定例会における議案審査・一般質問・請願・議会選挙・各常任委員会の活動に関する事項などが主な内容です。

表紙の写真は、腕章を付けた委員が皆さまのところにお伺いして、撮影する場合がありますので、ご協力を宜しくお願いいたします。

広報委員全員が一丸となり、読みやすい「議会だより」を目指してまいります。



◆委 員	◆副 委員長	◆委 員長
秋山 和仁 小林 幸良 深澤 一幸 依田 誠司	神田 雅也	小林有紀子